

社協だより

2018 No.34 みんなで築く地域福祉のまちづくり



聴覚に障害をお持ちの方と市内の手話サークルメンバーで料理教室を行い、親睦を深めました。

聴覚障害者対象生活教室

今回の内容

- 2 地域見守り力向上研修会
- 3 地域住民座談会
- 4 ボランティア交流広場
- 5 ボランティア報告「ジュニアボランティアの育成」
- 6-7 共同募金報告
- 8 平成30年度会員募集
- 8 賛助会員の紹介
- 8 ご芳志ありがとうございます（報告）



地域の見守り力向上研修会

福祉の視点を持った減災活動

1月14日(日) 高松産業文化センターで、防災士等の自主防災組織の皆さんと民生委員児童委員、地域福祉推進員の皆さんなど144名が集まり、平時からの防災訓練や見守り活動について学習し安心安全な地域づくりをめざすために「地域の見守り力向上研修会」を開催しました。

かほく市における

地域防災計画から

● 説明 かほく市防災環境対策課 係長 中田光紀氏

● 実践発表 「我が町の防災・減災活動」

● コーディネーター

にいがた災害ボランティアネット

ワーク理事長 李仁鉄氏

● シンポジスト

木津区自主防災会

代表 越野 正勝氏

七窪区自主防災会

防災士 河村 恵美子氏

講義 「地域の力で防災・減災を考える」

● 講師

にいがた災害ボランティアネット

ワーク理事長 李仁鉄氏

参加者の声

・ 副本や支援プランとても参考になりました。普段の見守りから災害にもつよいまちづくりをめざしていきたいと思えます。
・ 今後は住んでいる人、暮らしている人を中心に地域に合った防災を考えていく段階にきていることを痛感した研修でした。



平成30年度地域のお茶の間活動支援事業のご案内

地域のお茶の間 活動を応援します

知 得

ふだんのくらしのしあわせ



助成内容

設立・運営支援助成

- 助成金額 **30,000** 円
- 助成対象 ▶ 次のいずれかに該当する場合となります。
 - ・ 新たな地域のお茶の間活動立ち上げの際の**初期費用**。ただし、1年以上継続的に活動を見込める活動。
 - ・ 既に**5年以上の活動の実績**があり、**備品**等の更新費用が必要。

活動支援助成

- 助成金額 **10,000** 円
- 助成対象 ・ **運営の安定化**を図る必要がある場合。ただし、1年以上の活動実績があること。

対象となる活動

- 年間を通じて定期的・継続的な活動であること (概ね月1回以上)
- 地域住民のつながりづくりを目的とした交流活動



詳しくは

かほく市社会福祉協議会 ☎(076)285-8885 FAX(076)285-2049

第1回地域座談会

『地域のいいところ、困りごとを探そう』



11月29日
金津小学校区の様子



12月6日
外日角小学校区の様子

第2回地域座談会

『地域の困りごとはどうやったら解決できる?』



2月28日
金津小学校区の様子



3月7日
外日角小学校区の様子

「地域座談会」特別講演

『我が事・丸ごと』の地域づくり

講師 金沢市地域包括支援センターとびうめ
センター長 中恵美 氏



12月13日 特別講演の様子

地域座談会を開催しています!

10年後も暮らし続けたいと思える地域を目指して

「地域座談会」は、地域に住む皆さんを対象に、これまで区単位で開催していましたが、29年度から小学校区単位にエリアを拡大して外日角小学校区と金津小学校区で開催しています。この「地域座談会」は、普段、地域で生活している中で感じている、制度などの公的な支援・サービスでは支える仕組みのない小さな「困りごと」や「暮らしづらさ」について話し合い、地域の皆さんや専門分野の方と一緒に解決に取り組むことをめざして開催しています。また、新たな形でスタートした29年度は、かほく市から「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業（地域力強化推進事業）の委託を受けての開催となり、12月には特別講演も開催しました。外日角小学校区及び金津小学校区では、30年度も引き続き開催していきます。その地域の皆さんは、気軽にご参加ください。

第10回開催!

ボランティア交流広場

2017

かほく市内で活動をしているボランティアの方たちの交流の場「ボランティア交流広場2017」が12月に開催されました。最初に10団体による地域に根づいた活動発表が行われ、続いて10テーブルに分かれて「フリートーク」の情報収集へと移り、各々活動上の悩みや自身の活動について和気あいあいとした雰囲気の中、情報を交換し大変好評でした。最後は市内手話サークルの方々のご協力のもと、「上を向いて歩こう」「花は咲く」の手話合唱で会場がひとつとなり温かい空気に包まれて交流広場2017の幕は閉じられました。

★発表された団体★

- ・高松中学校生徒会
- ・河北台中学校「元」委員会
- ・宇ノ気中学校「元」委員会
- ・ジュニアボランティアサークル絆、みやん、助け隊
- ・石川県立看護大学ボランティアサークル
- ・看護大子育て応援隊ひよっこ
- ・ふれあい登山ボランティアクラブ
- ・新歳富美男一座



参加者の声 (一部)

- ♡ 普段、自分が交流しないような方と交流ができて良かったです。ボランティアは自分に合ったものを、笑顔で続けて行くことが大事だと思います。(10代女性)
- ♡ かほく市の中学生は様々な活動をしていて、特に地域に根づいた活動がとても特徴的であり、活動性・貢献度が高くすばらしい活動だと思いました。(20代女性)
- ♡ 私の住むまちの良いところを感じました。他市町の参加者が、若い人の参加があることをうらやましく思うと話されていました。(40代女性)
- ♡ 皆さん前向きで元気をもらいました。(60代男性)
- ♡ 若い時にボランティア活動に参加しているのはとても良い事だと思います。共生に興味を持つ子どもたちが増えるのも素晴らしい。グループで話し合いをしている教えて頂きありがとうございます。(70代女性)

好きです! ボランティア

ボランティアグループ紹介 手話サークルつつじの会

ひろげよう つなごう ボランティアの輪



設立は昭和56年旧宇ノ気町で手話講習会を開催した後で「つつじの会」と称して手話サークルが始まり現在まで続いています。会員は現在20名程、毎週水曜日に学習会を行い個人のスキルアップと聴覚障がい者とのコミュニケーションを目的に集まります。毎年12月に開催される、かほく市ボランティア交流広場では、手話コーラスの発表や手話奉仕員活動を行っています。

●活動場所

かほく市宇ノ気生涯学習センター

●活動日時

年を通じて毎週水曜日
 昼の部 10時00分～12時00分
 夜の部 19時30分～21時00分

代表 ▼ ただひさのり 多田 久展

☎ 090-2835-4784



ジュニアボランティア体験 小学生(主に5、6年生)



夏休みを中心としたボランティア活動です

活動例

- ▶赤ちゃんとふれあい体験
…ボランティアグループさんと一緒に、赤ちゃんへの絵本の読み聞かせや遊び相手
- ▶特別養護老人ホーム夏祭り
…夏祭りの運営スタッフとしてお手伝い
- ▶障がい者交流スポーツ大会
…スポーツ大会の競技のお手伝い

かほく市ジュニアボランティアサークル

絆(高松中) ^{みゃん}myan(河北台中)
助け隊(宇ノ氣中)

中学生

各サークルごとに、それぞれの中学校下でボランティア活動を行っています



活動例

- ▶地域サロン
…お茶を入れたり、一緒に談笑したり、レクリエーションのお手伝い
- ▶学童保育
…遊び相手や、レクリエーションのお手伝い
- ▶高齢者のお宅訪問
…お一人暮らしや高齢者のみのお宅へ「笑顔」と「元気」を届けます

(仮称) 高校生ボランティアサークル

今年度発足予定のボランティアサークルです

高校生

メンバー随時募集! 対象はかほく市に住んでいる高校生



定期的に行うミーティングで活動を話しあいましょう!
関心のある人は社会福祉協議会まで連絡してください!
発足前でも事前に登録できます。

TEL (076)285-8885

E-mail fukushi04e@kahoku-shakyo.or.jp

小学生・高校生のボランティア活動の場
福祉教育
ジュニアボランティアの育成

かほく市社会福祉協議会が提供している、小学生・中学生・高校生のボランティア活動の場をご紹介します。

ボランティア活動保険の加入はお済みですか?

平成29年度加入された方も、3月末日で補償期間が終了していますので、平成30年度の新たな加入が必要です。お申込み、お問い合わせはボランティアセンターまで。

保険補償の一例

	Aプラン	Bプラン
死亡保険金	1,040万円	1,400万円
入院保険金(1日つき)	6,500円	10,000円
通院保険金(1日つき)	4,000円	6,000円
掛金(年額)	基本タイプ	350円
	天災タイプ	500円
補償期間	4月1日～翌年3月31日 (年度単位:年度内の中途契約でも補償は3月31日まで)	

平成30年度主な改定ポイント

- ・ Aプランの死亡保険金引き下げ
- ・ Bプランの死亡保険金引き下げ

「ボランティア活動保険」は日本国内における無償のボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。(詳細は、ボランティアセンターまで)

新規加入も受付しております。お気軽にボランティアセンターへお問い合わせください。TEL (076)285-8885

■ 各募金の実績

(単位：円)

募金名	募金額
赤い羽根共同募金	1,873,292
歳末たすけあい募金	4,530,373
合計	6,403,665

みなさまから

総額

6,403,665円

の募金をお寄せいただきました。

ご協力ありがとうございました!



赤い羽根
共同募金



「歳末たすけあい募金」寄託の様子

[12月26日 宇野気鉄道少年団]

■ 共同募金額実績の内訳

(単位：円)

町会・区会名	赤い羽根	歳末たすけあい
南町	19,200	51,200
古宮町	59,100	157,600
元町	9,000	24,000
南新町	39,450	105,200
流川町	7,500	20,000
六軒町	10,650	28,400
中町	6,000	18,000
上北町	6,200	16,400
北中町	5,550	14,800
北新町	13,950	37,200
岸川町	15,450	41,200
桜井町	15,450	42,001
下伊丹町	7,500	25,400
上伊丹町	41,550	105,800
東町	25,350	67,600
旭町	41,850	111,600
内高松	24,450	65,200
長柄町	36,150	96,400
若緑	4,650	11,200
箕打	4,050	10,800
元女	3,450	8,000
黒川	4,950	13,200
野寺	1,800	4,800
八野	5,850	15,600
瀬戸町	9,300	24,800
夏栗	6,000	16,000
中沼	28,050	74,800
二ツ屋	24,900	66,400
学園台	26,700	71,200
木津	122,700	327,200
松浜	42,000	100,000
遠塚	67,050	178,800
浜北	50,000	120,000
秋浜	41,700	111,200
外日角	92,000	239,569
白尾	168,450	449,200

高松地区

七塚地区

町会・区会名	赤い羽根	歳末たすけあい
森	12,750	34,000
向野	27,750	74,000
狩鹿野	17,550	46,800
指江	22,650	61,179
多田	4,350	11,600
気屋	6,300	16,800
上山田	8,550	22,800
下山田	4,050	10,800
鉢伏	10,800	28,800
宇気	69,600	185,600
七窪	98,400	175,189
宇野気	108,600	
大橋		43,463
本町		103,645
中町		26,534
栄町		29,200
曙町		35,791
旭町		46,579
内日角	84,750	193,996
大崎	97,200	195,790
横山	55,350	147,600
谷	6,900	22,210
笠島	6,750	18,000
上田名	14,850	52,926
余地	8,700	24,650
地区別小計	1,753,800	4,478,722
のと共栄信用金庫	1,986	
かほく市子ども会	85,336	
ジュニアボランティアサークル	14,021	
相生会	7,532	
クラブパレット	1,494	
募金箱	7,163	
宇野気鉄道少年団		31,651
手づくりボランティア		10,000
個人ほか	1,960	10,000
その他小計	119,492	51,651
募金合計	1,873,292	4,530,373

宇ノ気地区

その他(順不同)

平成29年度共同募金運動では、みなさまの温かい善意、ご協力とご理解で多くの募金をお寄せいただきました。厚くお礼申し上げます。

平成29年度 赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金

情報

平成29年度『赤い羽根共同募金』と『歳末たすけあい募金』の使い道

みなさまの善意は次のように役立てられています。

赤い羽根共同募金の使い道

29年度に寄せられた**赤い羽根共同募金**は、30年度、市内で福祉活動を行う福祉団体やボランティア 団体などの支援のために使われます。

(単位：円)

配分先	配分額
県内全域への配分 (福祉活動費として配分)	448,000
かほく市内への配分 (福祉活動費として配分)	1,243,292
災害準備金 (県内での災害時、ボランティアが活動するための費用として積立)	172,000
運動経費 (運動資材購入・郵便料など)	10,000
赤い羽根共同募金配分合計	1,873,292

赤い羽根共同募金は かほく市内の福祉活動のために…



[かほく市リハビリ友の会
「スカイクロス大会」の様子]

市内にある福祉団体等の交流活動や行事への支援をしています。「赤い羽根共同募金」は助成金として高齢者や障がい者などの当事者団体の活動にも役立てられています。

歳末たすけあい募金の使い道

29年度に寄せられた**歳末たすけあい募金**は、支援を必要とする人々が、地域で安心して暮らせるよう福祉活動の推進のために使われました。

(単位：円)

配分先	配分額	
要介護世帯 (47世帯)	235,000	
要介護世帯(要介護4・5認定者)(63世帯)	315,000	
特別児童扶養手当受給者 (47世帯)	235,000	
施設等入所・通所者	高齢者施設 (207名)	1,035,000
	児童養護施設 (3名)	15,000
	障害児・者施設 (236名)	1,180,000
見舞金贈呈事業計	3,015,000	
地域福祉サービス事業	1,240,373	
運動経費 (運動資材購入・郵便料など)	275,000	
歳末たすけあい募金配分合計	4,530,373	

歳末たすけあい募金は 施設をご利用の方々のために…



[障がい者就労支援事業所 創楽での
歳末レクリエーション用具贈呈式の様子]

市内の福祉施設を利用されている方々の生きがいづくりや利用者同士の交流を目的として、各施設から申請希望のあったレクリエーション用具を贈呈しました。

平成30年度 会員募集 かほく市社会福祉協議会

会員の募集は年間を通じて行っております。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

● 会員とは？

かほく市に暮らす住民のみなさま一人ひとりが、地域福祉の良き理解者になっていただくために、そして、さまざまな地域福祉活動の原動力になっていただくため、会員の加入をお願いしています。

● 会員の種類と会費（年額）

- ・ 一般会員(世帯) 200円
- ・ 特別会員(個人・団体) 1,000円
- ・ 賛助会員(法人) 10,000円

一般会員の募集につきましては、毎年、7月～8月にかけて町会区長会連合会を通じてご依頼させていただきます。



賛助会員のご紹介

かほく市社会福祉協議会では、賛助会員の加入をお願いしています。「地域の福祉向上に貢献したい」などのお考えがある企業等の皆さまに、社協会員として財政面から社協の福祉事業をサポートしていただいています。

ありがとう
ございました



- | | |
|------------------|---------------------|
| ● 今村会計事務所 様 | ● 株式会社 杉本自動車サービス 様 |
| ● 株式会社 ヴァケーション 様 | ● セレモニーステーションはまなす 様 |
| ● 株式会社 内潟自動車 様 | ● 有限会社 タカヒラ 様 |
| ● 有限会社 うのけ書店 様 | ● 高松石油株式会社 様 |
| ● 尾山石油株式会社 様 | ● 株式会社 西田自動車 様 |
| ● 河北ガス水道株式会社 様 | ● 東日本ツーリスト株式会社 様 |
| ● かほく市七塚女性会 様 | ● 松本自動車サービス株式会社 様 |
| ● きくのや薬局 様 | ● 有限会社 森自動車 様 |
| ● 岸設備工業株式会社 様 | ● 株式会社 山本自動車商会 様 |
| ● 工一自動車株式会社 様 | |

(五十音順：平成30年3月10日現在)

■ あたたかいご芳志ありがとうございました。平成29年11月16日～平成30年3月10日受付分 ■

平成29年度もたくさんの方から福祉向上にとご寄附をいただきました。みなさまからの寄附金は、地域福祉の向上を目的に社会福祉協議会が推進する社会福祉事業に有効に活用させていただきます。

- 市内匿名 2名 ※社会福祉協議会への寄附金は、所得税・住民税の控除対象になります。

次の方からプルタブ収集にご協力いただきました。

- かほく市立 宇ノ気中学校 様

ほか多くの市民のみなさまからプルタブや使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。